

平成 29 年 3 月 29 日  
新 潟 県

## 平成 29 年度以降のバックグラウンド調査について

平成 29 年度以降のバックグラウンド調査は次のとおり変更します。

項目	調査内容（平成 28 年度まで → 平成 29 年度以降）	備考	
空間線量率	県内 41 箇所を常時監視 [継続]	発電所周辺の 11 箇所は監視調査で常時監視	
環境試料	浮遊じん	測定地点数：8 地点 → 1 地点	測定地点を絞って、定期的に放射能レベルを確認し、これまでの結果と比較する
	海水	測定地点数：10 地点 → 3 地点	
	河川水	測定地点数：8 地点 → 各年 1～2 地点 [5 年間で全 8 地点を測定]	5 年間で各測定地点の放射能レベルを確認し、これまでの結果と比較する
	土壌	測定地点数：28 地点 → 各年 5～6 地点 [5 年間で全 28 地点を測定]	

県内全域バックグラウンド調査計画書  
(平成 29～33 年度)  
(案)

平成 29 年 3 月

新 潟 県

# 目 次

1 概 要 .....	1
2 調査項目、地点及び頻度 .....	2
3 測定装置及び測定方法 .....	10
4 表示単位及び測定値の取扱い方法 .....	13

新潟県では、県内全域を対象に、平常時における空間放射線量率などのデータを把握するバックグラウンド調査を、平成 24 年度から計画的に実施している。

平成 29 年度から 33 年度までの県内全域バックグラウンド調査計画は、次のとおりである。

## 1 概 要

### (1) 空間放射線の測定

生活環境における平常時の状態を把握するため、県内全域を対象に空間放射線量率の測定を実施する。

#### ○ 空間放射線量率の連続測定

空間放射線量率の測定地点は、柏崎刈羽原子力発電所周辺 10～30km に設置したモニタリングポスト 17 局と、国が設置し県がその管理を委託されたモニタリングポスト 8 局の計 25 箇所とし、NaI(Tl)シンチレーション検出器により連続して測定する（図－1（p. 7）参照）。

なお、原子力発電所周辺 10～30km に設置した 17 局では、電離箱検出器による測定もあわせて実施する。

また、福島第一原子力発電所事故対応として国が設置した 10 局及び県が設置した 6 局の可搬型モニタリングポストを上記 25 箇所での観測を補完するものとして位置づけ、県内全域の平常時の空間放射線量率の把握に努めるものとする。（図－1（p. 7）参照）

### (2) 環境試料中の放射能の測定

生活環境における平常時の放射性物質の分布、蓄積状況を把握するため、県内全域を対象に環境試料を採取し、試料中の放射能を測定する。（図－2（p. 8）、図－3（p. 9）参照）

測定方法は、原則として文部科学省放射能測定法シリーズに準拠する。

#### ○ 核種分析（機器分析）

陸上試料（浮遊じん 1 地点、陸水 8 地点、土壌 28 地点）及び海洋試料（海水 3 地点）の計 40 地点で調査を実施する。

なお、浮遊じん及び海水は毎年度実施し、陸水及び土壌は 5 年間で実施することとする。

### (3) 補助調査

上記(1)(2)の調査を補完するため、必要に応じて、モニタリング車及び可搬型モニタリングポストによる補助調査を実施する。

## 2 調査項目、地点及び頻度

### (1) 空間放射線の測定

#### ○ 空間放射線量率

	測定地点	測定頻度	検出器地上高	備考
モニタリングポスト (県設置)	① 鯨波局 (柏崎市鯨波 2-4-50)	連続	1.5 m	NaI (Tl) シンチレーション検出器及び電離箱検出器により測定
	② 新道局 (柏崎市新道 3388)		1.5 m	
	③ 加納局 (柏崎市加納 2564-1)		4.7 m	
	④ 北条局 (柏崎市北条 1996)		4.7 m	
	⑤ 千谷沢局 (長岡市大字千谷沢 397-4)		4.7 m	
	⑥ 越路局 (長岡市飯塚県道柏崎越路線)		4.7 m	
	⑦ 関原局 (長岡市関原町 1-2247-2)		4.7 m	
	⑧ 宮本局 (長岡市宮本町県道長岡西山線)		4.7 m	
	⑨ 出雲崎大門局 (三島郡出雲崎町大門 71)		1.5 m	
	⑩ 柿崎局 (上越市柿崎区柿崎 7075)		1.5 m	
	⑪ 岡野町局 (柏崎市高柳町岡野町 1849-1)		4.7 m	
	⑫ 川西局 (十日町市赤谷癸 500)		4.7 m	
	⑬ 小千谷局 (小千谷市平沢 2)		4.7 m	
	⑭ 妙見局 (長岡市妙見町県道小千谷長岡線)		4.7 m	
	⑮ 見附市街局 (見附市学校町 2-7-13)		1.5 m	
	⑯ 分水局 (燕市分水新町 2-5-1)		1.5 m	
	⑰ 寺泊局 (長岡市寺泊藪田 6789-4)		1.5 m	
可搬型モニタリングポスト (県設置)	① 加茂市役所 (加茂市幸町 2-3-5)	連続	1.0 m	NaI (Tl) シンチレーション検出器により測定
	② 妙高市役所 (妙高市栄町 5-1)		25.0 m	
	③ 聖籠町役場 (北蒲原郡聖籠町大字諏訪山 1635-4)		12.6 m	
	④ 弥彦村役場 (西蒲原郡弥彦村大字矢作 402)		1.0 m	
	⑤ 田上町役場 (南蒲原郡田上町大字原ヶ崎新田 3070)		1.0 m	
	⑥ 粟島開発センター (岩船郡粟島浦村 3)		14.0 m	

測定地点		測定頻度	検出器地上高	備考	
モニタリングポスト (国設置)	① 放射線監視センター新潟分室 (新潟市西区曾和 314-1)	連続	10.7 m	原子力規制委員会から委託を受け、新潟県が実施 (環境放射能水準調査)	
	② 村上地域振興局 (村上市田端町 6-25)		1.0 m		
	③ 新発田地域振興局 (新発田市豊町 3-3-2)		1.0 m		
	④ 新潟地域振興局津川庁舎 (東蒲原郡阿賀町津川 1861-1)		1.0 m		
	⑤ 長岡地域振興局 (長岡市沖田 2-173-2)		1.0 m		
	⑥ 南魚沼地域振興局健康福祉環境部 (南魚沼市六日町 620-2)		1.0 m		NaI(Tl)シンチレーション検出器により測定
	⑦ 上越地域振興局健康福祉環境部 (上越市春日山町 3-8-34)		1.0 m		
	⑧ 糸魚川地域振興局 (糸魚川市南押上 1-15-1)		1.0 m		
可搬型モニタリングポスト (国設置)	① 三条市役所下田庁舎 (三条市荻堀 830-1)	連続	1.0 m	原子力規制委員会が設置及び測定を実施	
	② 十日町市役所 (十日町市千歳町 3-3)		1.0 m		
	③ 五泉市役所 (五泉市太田 1094-1)		1.0 m		
	④ 阿賀野市役所 (阿賀野市岡山町 10-15)		1.0 m		
	⑤ 佐渡市南佐渡消防署 (佐渡市羽茂本郷 196-2)		1.0 m		
	⑥ 魚沼市役所 (魚沼市小出島 130-1)		1.0 m		NaI(Tl)シンチレーション検出器及び半導体検出器により測定
	⑦ 胎内市役所 (胎内市新和町 2-10)		1.0 m		
	⑧ 湯沢町役場 (南魚沼郡湯沢町神立 300)		1.0 m		
	⑨ 津南町役場 (中魚沼郡津南町下船渡戊 585)		1.0 m		
	⑩ 関川村役場 (岩船郡関川村下関 912)		1.0 m		

(注) 検出器地上高が異なる場合、地上からの影響が異なる。

(2) 環境試料中の放射能測定

○ 核種分析（機器分析）

試料名		採取地点	測定頻度	採取月	実施年度					
					29	30	31	32	33	
陸 上 試 料	浮遊じん (月間)	① 放射線監視センター 新潟分室 (新潟市西区曾和 314-1)	年12回	毎月	○	○	○	○	○	
	陸 水	河川水 (表層水)	① 佐渡市国府橋 (国府川)	年2回	6, 9月	○				
			② 上越市稲田橋 (関川)				○			
			③ 糸魚川市姫川大橋 (姫川)				○			
			④ 長岡市川口橋 (魚野川)					○		
			⑤ 村上市荒川橋 (荒川)						○	
			⑥ 新潟市江南区横雲橋 (阿賀野川)	年1回*	6月				○	
			⑦ 新潟市西区平成大橋 (信濃川)							○
		⑧ 長岡市長生橋 (信濃川)	年2回	6, 9月					○	

※ 環境省が、年1回の調査を実施するために測定頻度を1回とした。

試料名			採取地点	測定頻度	採取月	実施年度					
						29	30	31	32	33	
陸上 土壌 試料		陸土 (0~5cm深)	① 新発田市豊町	年1回	7~9月	○					
			② 村上市塩町			○					
			③ 胎内市若松町			○					
			④ 聖籠町大夫			○					
			⑤ 関川村下関			○					
			⑥ 新潟市西区笠木				○				
			⑦ 五泉市中川新				○				
			⑧ 阿賀野市土橋				○				
			⑨ 阿賀町津川				○				
			⑩ 粟島浦村内浦				○				
			⑪ 三条市飯田					○			
			⑫ 加茂市加茂					○			
			⑬ 燕市分水桜町					○			
			⑭ 佐渡市羽茂飯岡					○			
			⑮ 弥彦村矢作					○			
			⑯ 田上町田上丙					○			
			⑰ 長岡市沖田							○	
			⑱ 小千谷市桜町							○	
			⑲ 見附市昭和町							○	
			⑳ 魚沼市小出島							○	
			㉑ 南魚沼市六日町							○	
			㉒ 出雲崎町川西							○	
			㉓ 十日町市千歳町								○
			㉔ 糸魚川市南寺町								○
			㉕ 妙高市西条								○
			㉖ 上越市藤野新田								○
			㉗ 湯沢町神立								○
			㉘ 津南町下船渡								○
海洋 試料		海水 (表層水)	① 阿賀野川河口 ② 佐渡沖西 ③ 佐渡沖東	年2回	6, 9月	○	○	○	○	○	

(注) 1 報告する核種は以下のとおりとする。

人工放射性核種：環境放射線モニタリング指針にある Mn-54、Co-58、Co-60、Cs-134  
及びCs-137。その他、有意に検出された核種

天然放射性核種：Be-7 及び K-40

2 年度内に採取できない場合は欠測とする。

3 年度内に採取地点に変更が生じた場合は、新地点へ読み替える。

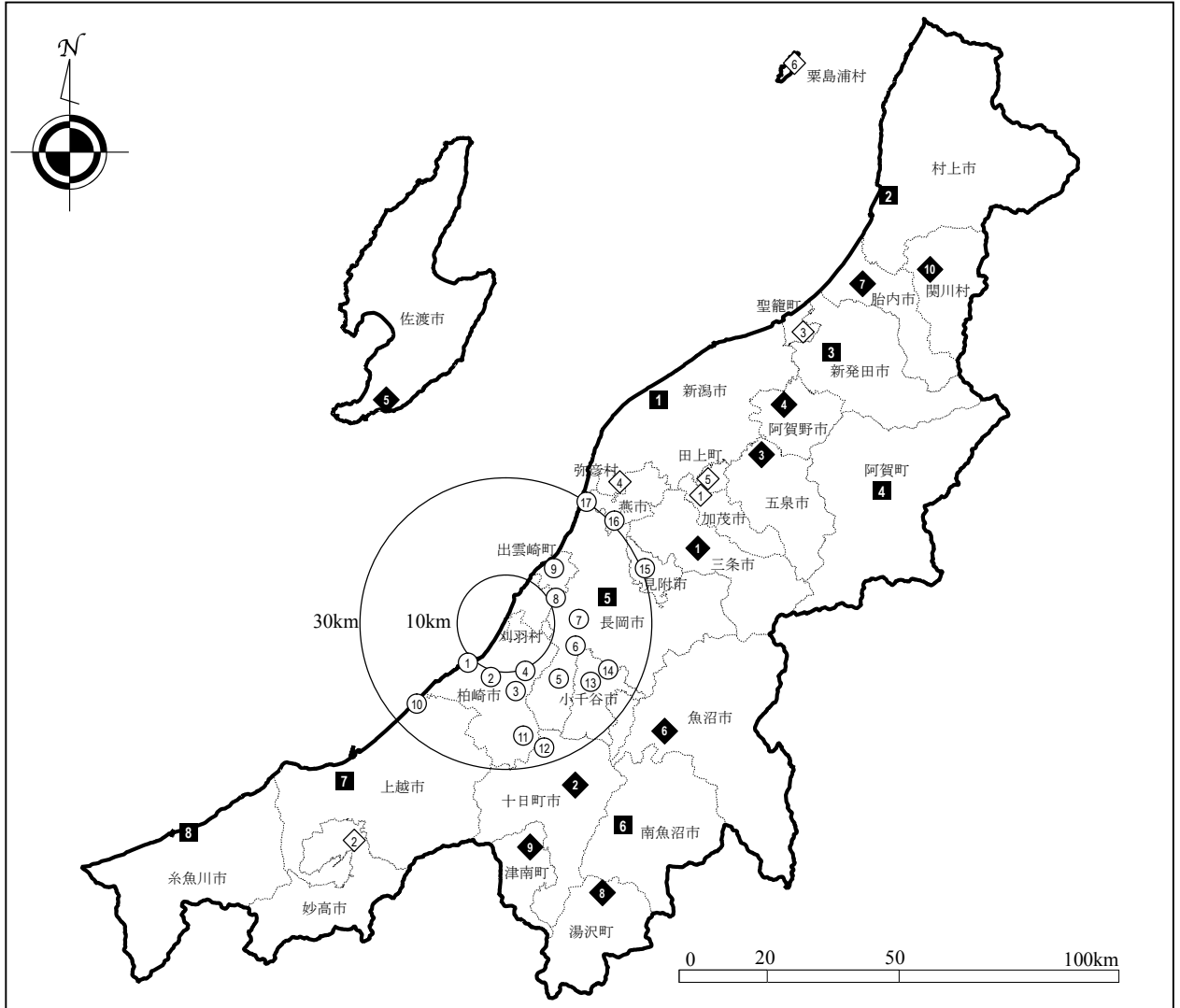


○ 環境試料中の放射能測定試料数

試料名			年度ごとの採取試料数				
			H29	H30	H31	H32	H33
陸上試料	浮遊じん（月間）		12(1)	12(1)	12(1)	12(1)	12(1)
	陸水	河川水	2(1)	4(2)	2(1)	4(2)	4(2)
	土壌	陸土(0~5cm深)	5(5)	5(5)	6(6)	6(6)	6(6)
海洋試料	海水（表層水）		6(3)	6(3)	6(3)	6(3)	6(3)
小計			25(10)	27(11)	26(11)	28(12)	28(12)
合計			134				

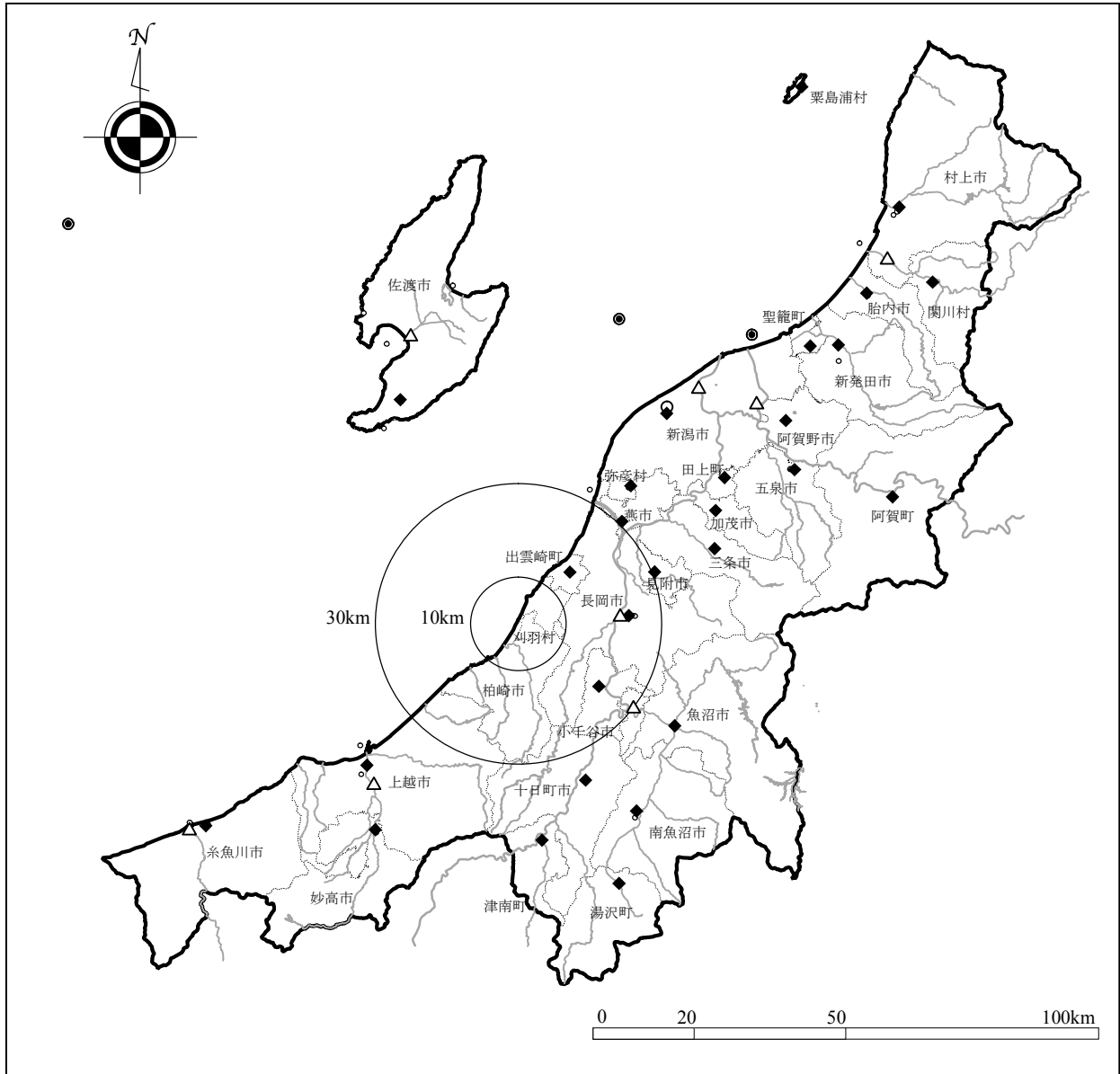
※ カッコ内は調査地点数を示す。

図-1 空間放射線監視地点



No	モニタリングポスト(県設置)	設置場所	No	モニタリングポスト(国設置)	設置場所
1	○ 鯨波局	柏崎市	1	■ 放射線監視センター新潟分室	新潟市
2	○ 新道局	柏崎市	2	■ 村上地域振興局	村上市
3	○ 加納局	柏崎市	3	■ 新発田地域振興局	新発田市
4	○ 北条局	柏崎市	4	■ 新潟地域振興局津川庁舎	阿賀町
5	○ 千谷沢局	長岡市	5	■ 長岡地域振興局	長岡市
6	○ 越路局	長岡市	6	■ 南魚沼地域振興局健康福祉環境部	南魚沼市
7	○ 関原局	長岡市	7	■ 上越地域振興局健康福祉環境部	上越市
8	○ 宮本局	長岡市	8	■ 糸魚川地域振興局	糸魚川市
9	○ 出雲崎大門局	出雲崎町	No	可搬型モニタリングポスト(国設置)	設置場所
10	○ 柿崎局	上越市	1	◆ 三条市役所下田庁舎	三条市
11	○ 岡野町局	柏崎市	2	◆ 十日町市役所	十日町市
12	○ 川西局	十日町市	3	◆ 五泉市役所	五泉市
13	○ 小千谷局	小千谷市	4	◆ 阿賀野市役所	阿賀野市
14	○ 妙見局	長岡市	5	◆ 佐渡市南佐渡消防署	佐渡市
15	○ 見附市街局	見附市	6	◆ 魚沼市役所	魚沼市
16	○ 分水局	燕市	7	◆ 胎内市役所	胎内市
17	○ 寺泊局	長岡市	8	◆ 湯沢町役場	湯沢町
No	可搬型モニタリングポスト(県設置)	設置場所	9	◆ 津南町役場	津南町
1	◇ 加茂市役所	加茂市	10	◆ 関川村役場	関川村
2	◇ 妙高市役所	妙高市			
3	◇ 聖籠町役場	聖籠町			
4	◇ 弥彦村役場	弥彦村			
5	◇ 田上町役場	田上町			
6	◇ 粟島開発総合センター	粟島浦村			

図-2 環境試料採取地点



記号	環境試料名	採取地点数
○	浮遊じん	1
△	河川水	8
◆	陸土	28
●	海水	3









